



Karatsu

環境だより

VOL.
6

編集/発行: 2010. 2. 1 唐津市環境対策課 TEL 0955-72-9124



美しい自然環境を、次の世代へ

唐津市うみ・やま・かわ環境調和のまちづくり事業

唐津市の自然環境を守り、次の世代に引き継ぐことを目的とし、市民参加による地域活動を実施する団体を支援しています。

●●● 自然環境保全 ●●● 地球温暖化防止 ●●● 循環型社会形成 ●●● 環境教育 ●●●

平成21年度採択団体（19団体）

- ◆鳥島を語ろう会 ◆地球環境イニシアティブサポート唐津 ◆古窯の森を育てる会 ◆唐津植物友の会
- ◆町田川いやしとにぎわいづくりの会 ◆(有)みのり農場 ◆西ノ浜を綺麗にしゅう会 ◆北波多の野鳥を守る会
- ◆唐津土建工業(株)屋上緑化推進チーム ◆松浦川河口の環境を考える会 ◆ひまわり会 ◆浜ゆう会
- ◆呼子婦人会環境部会 ◆大地のがっこう「未来塾」からつ ◆玄海地区海藻研究会 ◆ホワイトブルー虹
- ◆牧瀬杏会 ◆高齢者大学唐津校 OB 虹のいちろく会 ◆鏡商工振興会

地域のボランティア清掃活動

市内各地域にて、ごみ拾いや地域清掃などのボランティア活動が実施されています。

実施者: 個人、団体(町内会、老人会、こどもクラブ、学校、企業) など

実施場所: 海岸・砂浜、川・公道 など

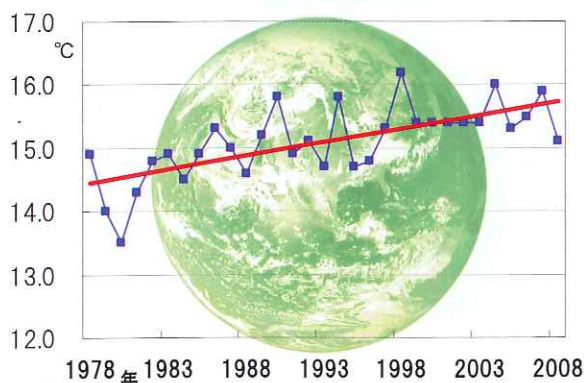
ボランティア清掃活動に参加しませんか?

ごみ袋は市役所環境対策課 (Tel 72-9124) 又は各支所市民福祉課にて無料配付しています。



ストップ地球温暖化！ 温暖化防止に取り組みましょう

唐津市 年間平均気温



古窯の森
(北波多)

ハマヒルガオ
(西ノ浜)



上のグラフを見てわかるとおり、唐津市の年間平均気温も上昇しています。
地球温暖化の主な原因は、温室効果ガスである“二酸化炭素”の排出量増加によるものと考えられています。
温暖化防止のため、私たちにもできる身近な取り組みを実践しましょう。

二酸化炭素の排出

—唐津市—

年間排出量 **78.6**万 t (2004 年)

1 人 1 日の排出量 **15.8** k g (2004 年)

二酸化炭素の削減目標

—唐津市地球温暖化対策地域推進計画より—

年間削減量 **7.1**万 t (2012 年)

1 人 1 日の削減量 **1.43** k g (2012 年)

二酸化炭素削減へのアクション

—私のチャレンジ宣言より—

暖房設定温度22℃→20℃	96 g	ノーマイカー通勤	363 g
暖房運転時間を1時間短くする	37 g	マイバック、省包装商品	62 g
シャワーの時間を1分短くする	74 g	ゴミの分別の徹底	52 g
入浴の間隔をあけない	86 g	冷蔵庫に詰めすぎない	18 g
ジャーの保温をやめる	37 g	冷蔵庫の設定温度管理	26 g
テレビを見ないとき消す	31 g	煮物に落し蓋	49 g
待機電力の節約	65 g	給湯器の温度を低くする	29 g
発進時ふんわりアクセル	207 g	白熱電球を蛍光ランプに取替	45 g
加速の少ない運転	73 g	リターナブル容器の購入	98 g
合 計		1,448 g	

こどもエコ検定

子供の頃から環境問題について意識付け、自ら行動に移していくために、「唐津市こどもエコ検定」を平成21年度から実施しています。



【対象者】 市内小学5、6年生及び中学1、2年生（平成21年度）

【実施方法】

- ①小学生、中学生別に「唐津市こどもエコ検定テキスト」を作成、全生徒に配布
- ②テキストをもとに、各学校にて環境学習を実施
- ③小学生、中学生別に「こどもエコ検定試験」を実施
- ④検定試験受験者全員に「唐津市こどもエコアドバイザー認定証」を交付

【テキスト内容】

～小学生版～

- ・くらしと環境 ・自然環境 ・地球温暖化
- ・水 ・電気とエネルギー ・ごみ

～中学生版～

- ・環境問題の基本 ・地球環境
- ・エネルギー・資源の循環 ・地球温暖化
- ・都市化と環境問題 ・環境に対する取組み



水生生物調査

河川に関する環境教育の一環として、河川に住む様々な指標生物の観察を通して、河川の水の状態を知るために水生生物調査を実施しています。

《平成21年度実施状況》

【実施校】 鏡山小学校、七山小学校

【調査方法】

- ①川の中に入り、網で水生生物を採取する
- ②採取した水生生物を同じ種類に分類する
- ③指標生物の階級別の種類と数により、水質の評価を行う

【場所】 半田川、玉島川



半田川調査の様子

各地区の環境活動・取り組みを紹介します

北波多地区



ほたるの里づくりを目指して（団体名：古窯の森を育てる会）

北波多と相知町境には、多くの伝説が伝わる岸岳があり、その麓には唐津焼発祥の地である岸岳古窯跡と自然を満喫できる古窯の森公園があります。

九州屈指の植物生息地である岸岳、古窯の森公園の道沿いには、ほたるや水生生物を観察できる清流があります。

家族で歴史と自然を散策し、憩いの一時を楽しんでいただければと、公園の川岸に四季を彩る花木を植栽し、ほたるの里を目指して自然環境・美化活動をおこなっています。

ほたるの里再生運動（団体名：ひまわり会）

肥前町の晴気地区を流れる川は、小さいながらも、ほたるが飛びかう美しい川でしたが、近年は竹藪の増殖などで、ほたるを見ることはほとんどなくなりました。

そこで、川を清掃したり花木を植えるなどの活動を、地区の有志で始めました。今では、ほたるも増え、また、通学路の清掃や世代間の交流などへ、活動は大きく広がっています。

肥前地区



鎮西地区

希少植物「ゆうすげ」の植栽



鎮西町の串崎地区の丘陵地に地区民や子どもクラブ会員で、平成19年からゆうすげの苗を植えています。

ゆうすげはユリ科の多年草で、6月下旬から8月中旬、筒状の淡黄色の花を夕方に咲かせ、翌朝しぼみます。

串崎海岸は、もともとゆうすげの自生地だったのですが、花が減少してきたため「希少植物の絶滅を防ぎ、地区のシンボルとしよう」と取り組んでいます。自然環境を保全し、生態系を守る活動のひとつです。

キトサン団子による河川の浄化（団体名：呼子婦人会環境部会）

キトサンはカニの甲羅やエビの殻に存在する多糖類の一種で、キトサン入りの泥団子を河川に投入することにより、河川の浄化を助けるといわれています。

呼子町では、呼子婦人会環境部会を中心に子どもや地域の大人達が自然環境に理解と関心を深め、市民協働の意識の浸透を目的とし、キトサン入りの泥団子づくりから河川への投入を実施しています。

呼子地区

